# チーム美らサンゴ
# 2016年

## 沖縄サンゴ礁・保全活動報告

沖縄海邦銀行・沖縄電力・オリオンビール
琉球放送・沖縄タイムス・沖縄ヤマト運輸
ダイワロイヤル

ANA・月刊ダイバー・PADIジャパン
ヤマハ発動機・イサム塗料・住友化学
アップフロントエージェンシー・カシオ計算機・
川崎重工業

# サンゴを救うために・・

## 自治体・地域住民・企業によるサンゴの保全活動

沖縄の環境保護 意気込む

「美らサンゴ」が県に大臣賞報告

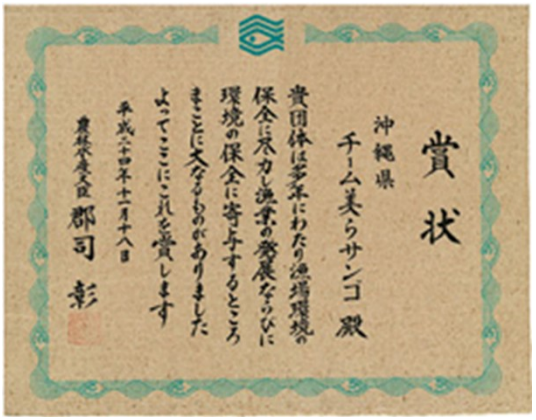
活動の現状紹介

2015年グッドライフアワードで最優秀賞の環境大臣賞受賞

沖縄タイムス

沖縄県内外の企業

経済的支援・普及活動



賞状

沖縄県
チーム美らサンゴ 殿

貴団体は多年にわたり海域環境の保全に尽力し漁業の発展なのひに環境の保全に寄与するところまことに大なるものがありましたよってここに表を賞します

平成二十四年十二月十八日

農林水産大臣 郡司 彰

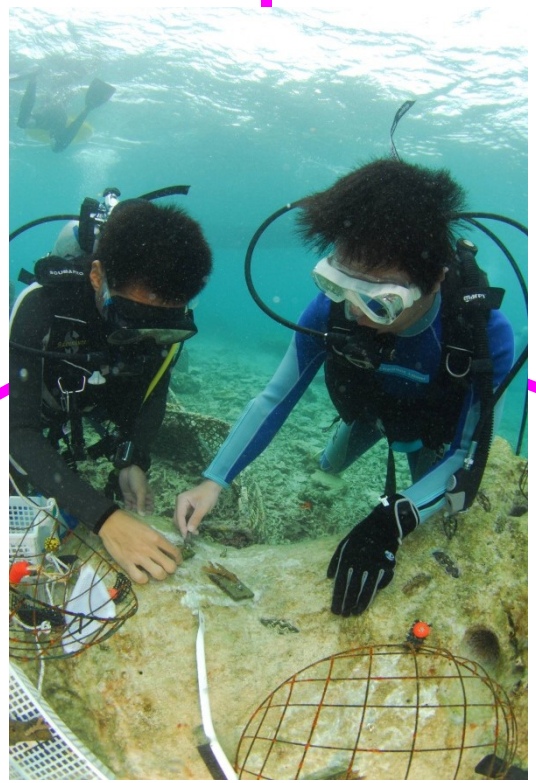
2012年全国豊かな海づくり大会で農林水産大臣賞受賞

地元関係者による協力

自治体による後援

恩納村漁協
万座リゾート

沖縄県
恩納村
環境省



ボランティアのダイバーの皆さん

# 2016年の参加状況

表1. チーム美らサンゴ　植え付け参加状況

| 年 | 回数 | 人数 | | | 本数 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | ダイバー | ノンダイバー | 計 | 植えつけ | 寄付等 | 計 |
| 2004年 | 7 | 252 | | 252 | 391 | | 391 |
| 2005年 | 8 | 154 | | 154 | 154 | | 154 |
| 2006年 | 10 | 188 | 36 | 224 | 224 | | 224 |
| 2007年 | 11 | 285 | 94 | 379 | 285 | | 285 |
| 2008年 | 4 | 190 | 42 | 232 | 217 | | 217 |
| 2009年 | 8 | 95 | 64 | 159 | 229 | | 229 |
| 2010年 | 5 | 107 | 178 | 285 | 243 | | 243 |
| 2011年 | 4 | 124 | 35 | 159 | 374 | | 374 |
| 2012年 | 4 | 114 | 64 | 178 | 316 | | 316 |
| 2013年 | 4 | 128 | 61 | 189 | 317 | 475 | 792 |
| 2014年 | 4 | 123 | 44 | 167 | 290 | 817 | 1,107 |
| 2015年 | 4 | 145 | 143 | 288 | 440 | 830 | 1,270 |
| 2016年 | 4 | 140 | 140 | 280 | 420 | 854 | 1,274 |
| 計 | 77 | 2,045 | 901 | 2,946 | 3,900 | 2,976 | 6,876 |

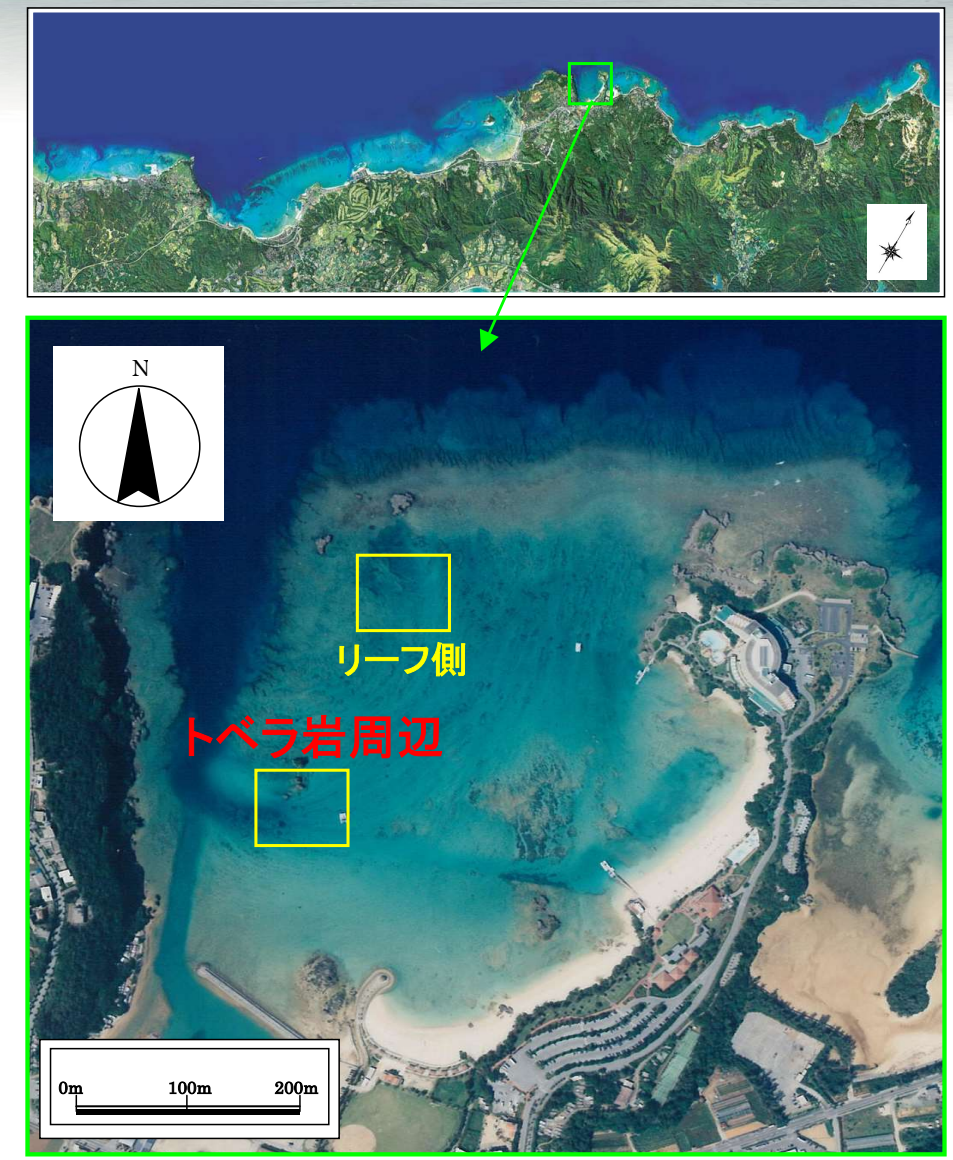
表2. 2016年の植え付け状況

| 対象者 | 参加者 | 本数 | 植え付け場所 |
|---|---|---|---|
| ダイバー | 140 | 280 | トベラ岩 |
| ノンダイバー | 140 | 140 | トベラ岩 |
| ANA　ダイヤモンド | 36 | 720 | トベラ岩 |
| 寄付等 | | 134 | トベラ岩 |
| | 316 | 1,274 | |

チーム美らサンゴは、2004年より活動を開始し、今年で13年目となります。これまでに、2,946名が参加し、6,876本のサンゴを植え付けました。

2016年は、参加者280名で420本を植え付けました。また、寄付分は、ANAダイヤモンドが720本、一般寄付等が134本でした。総数で1,274本となり過去最高となりました。

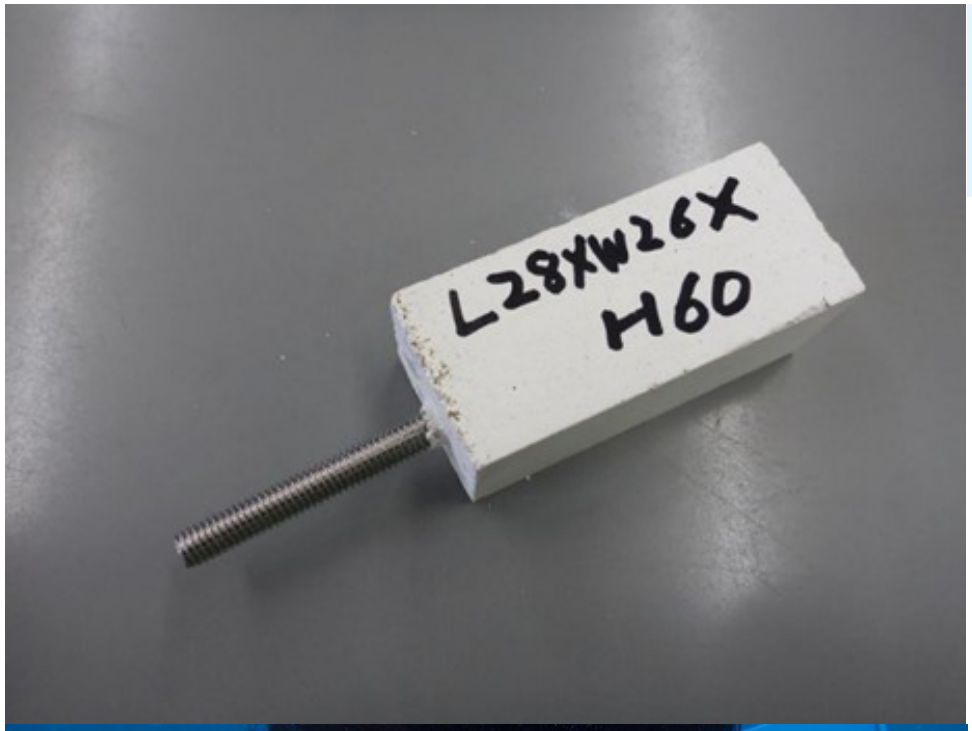
# 植え付け場所




植え付け場所は、沖縄県恩納村の万座湾内です。

2016年のチーム美らサンゴの植え付けは、生存率が高いトベラ岩周辺としました。

ANAダイヤモンドクラブによる寄付分は、リーフ側に植え付けました。



# 植え付け基盤の変更

2014年は、春の植え付け以降、プレート型基盤から円柱のスティック型基盤へ変更しました。

2015年からは、回転防止のため、四角柱のスティック型基盤に変更しました。

スティック型基盤は、海水より抽出したマグネシウム（にがり）を使用した天然素材です。

# チーム美らサンゴの植え付け活動

植え付け活動は、下記の手順で行います。

① サンゴ学習会

② 陸上水槽でのサンゴ観察

③ サンゴ観察ダイビング

④ サンゴ植え付け講習会

⑤ サンゴ植え付けダイビング（1人2本の植え付け）

⑥ 卒業式

⑦ 懇親会

チーム美らサンゴの植え付け活動
サンゴ学習会

陸上水槽でのサンゴ観察

観察ダイビング

観察ダイビング

チーム美らサンゴの植え付け活動

# チーム美らサンゴの植え付け活動

植え付け

2016年11月

# 植え付け後の状況

2016年11月

# 植付け記念

2016年11月

# 終了式

2016年11月

# ノンダイバープログラム

スノーケリング又はガラスボートでの観察

2014年11月

生き物観察

2014年11月

基板へのメッセージ描き

苗作り

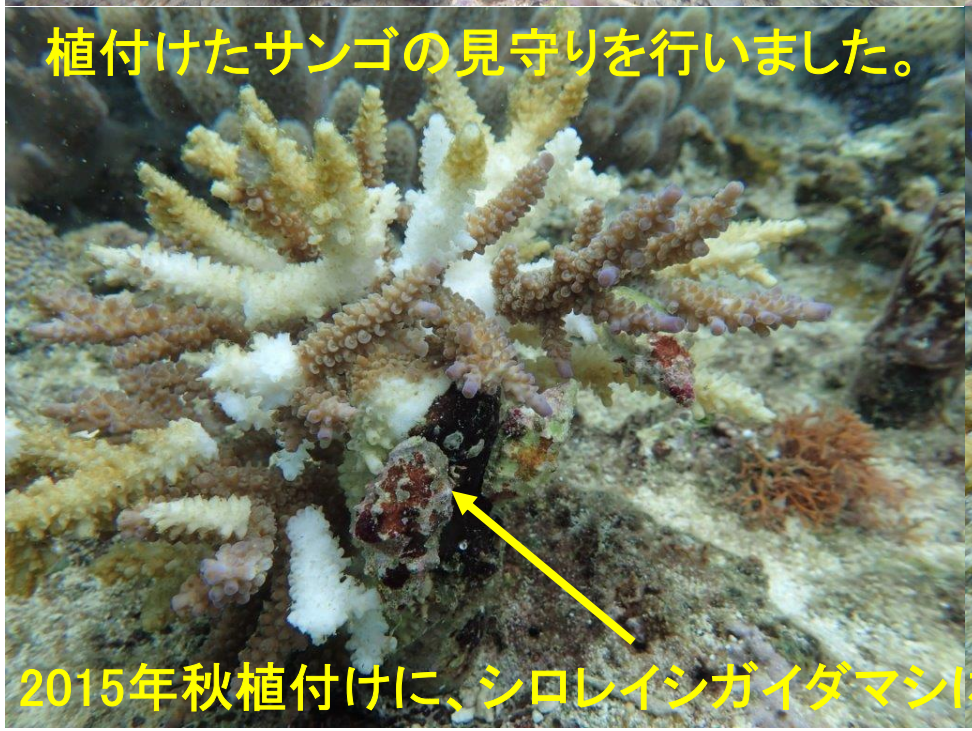
2014年11月

# 2015年秋ノンダイバー苗の植付け状況

2月12日に100本の植付けを行いました。

2015年秋の植付け

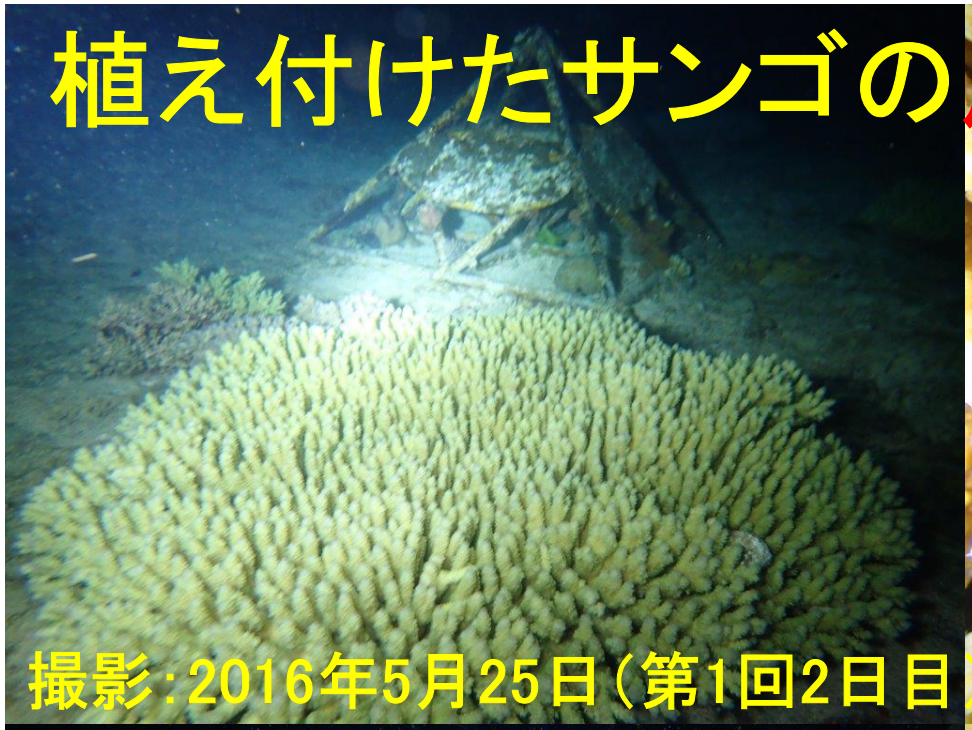
植付けたサンゴの見守りを行いました。



2015年秋植付けに、シロレイシガイダマシによる食害が見られたので、除去しました。

# 植え付けたサンゴの産卵状況

# 植え付けたサンゴの産卵状況その2

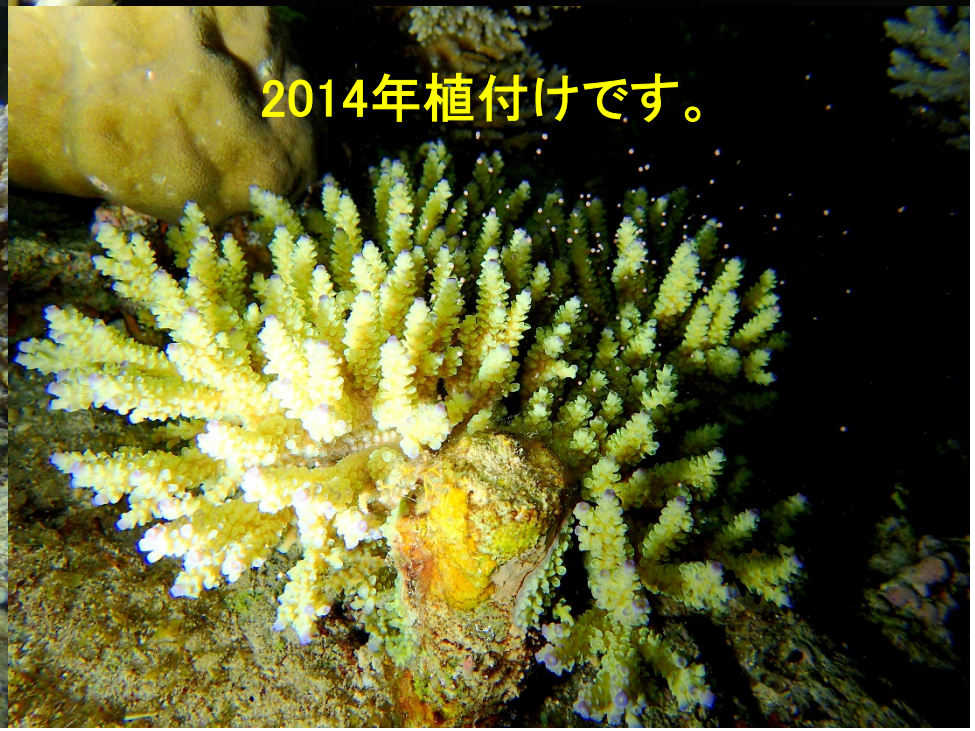


撮影：2016年5月25日（第1回2日目）

タコです。

第2回の産卵です。

撮影：2016年6月10日



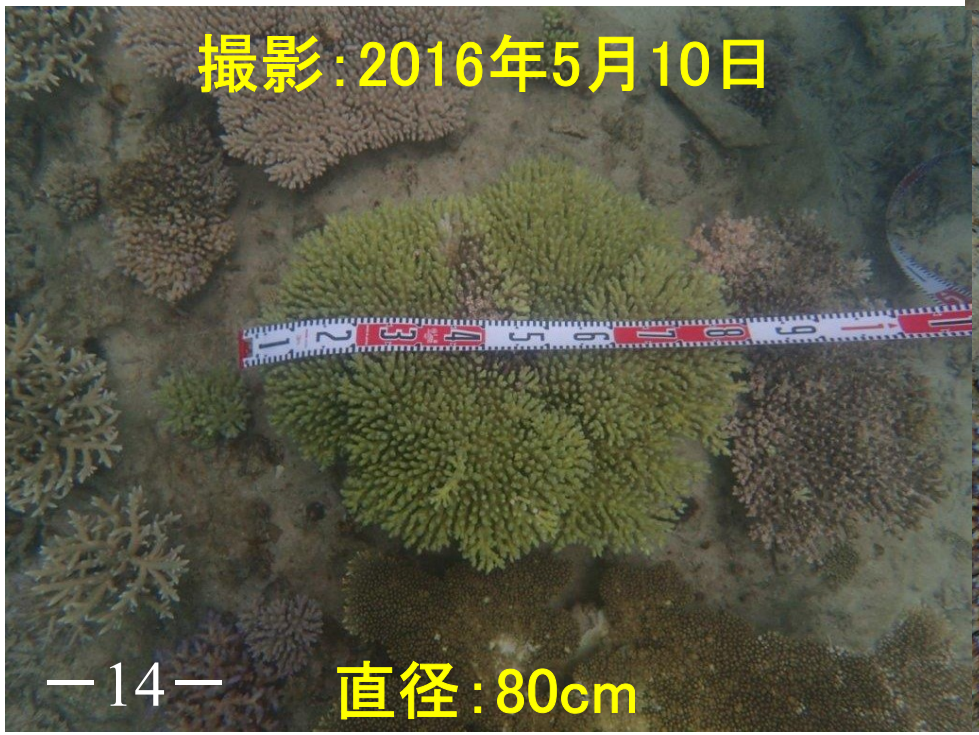
2014年植付けです。

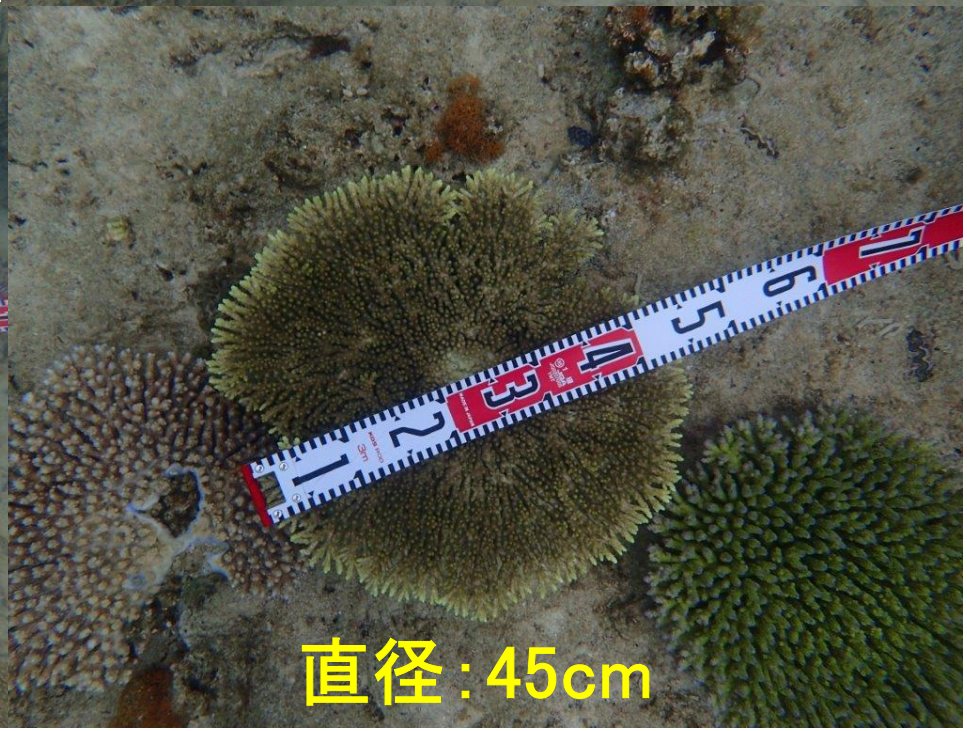
# サンゴの産卵前に集まる魚

撮影：2016年6月10日

# 植付けたサンゴの大きさ

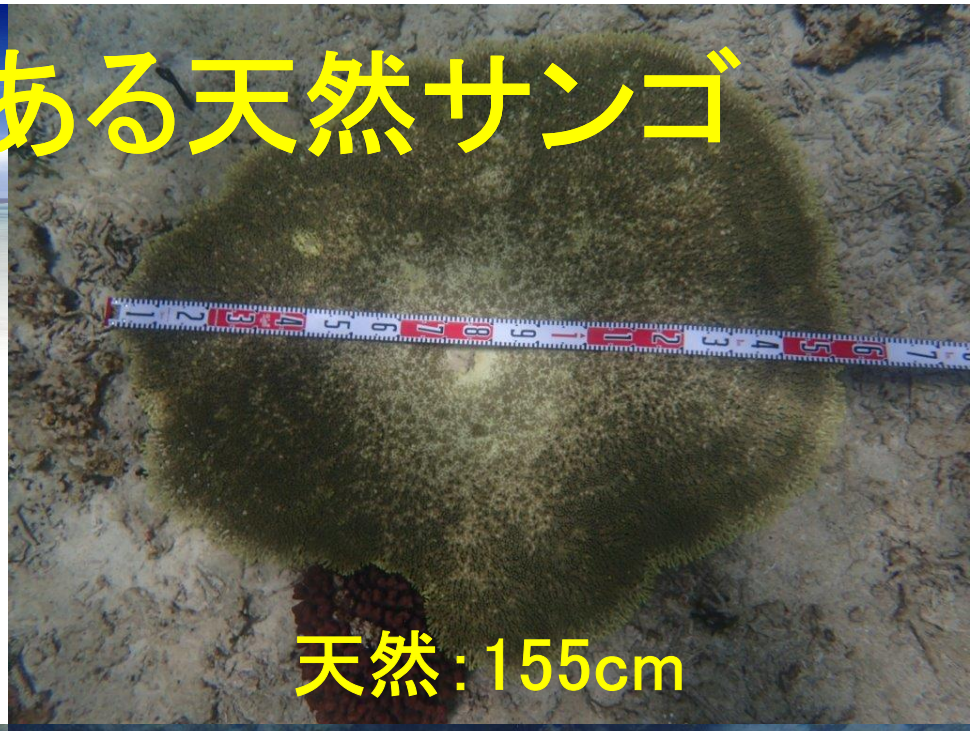
植付けたサンゴは、順調に生育しています。本年度は、サンゴの大きさを測定しています。大きなサンゴでは、直径110cmとなっています。

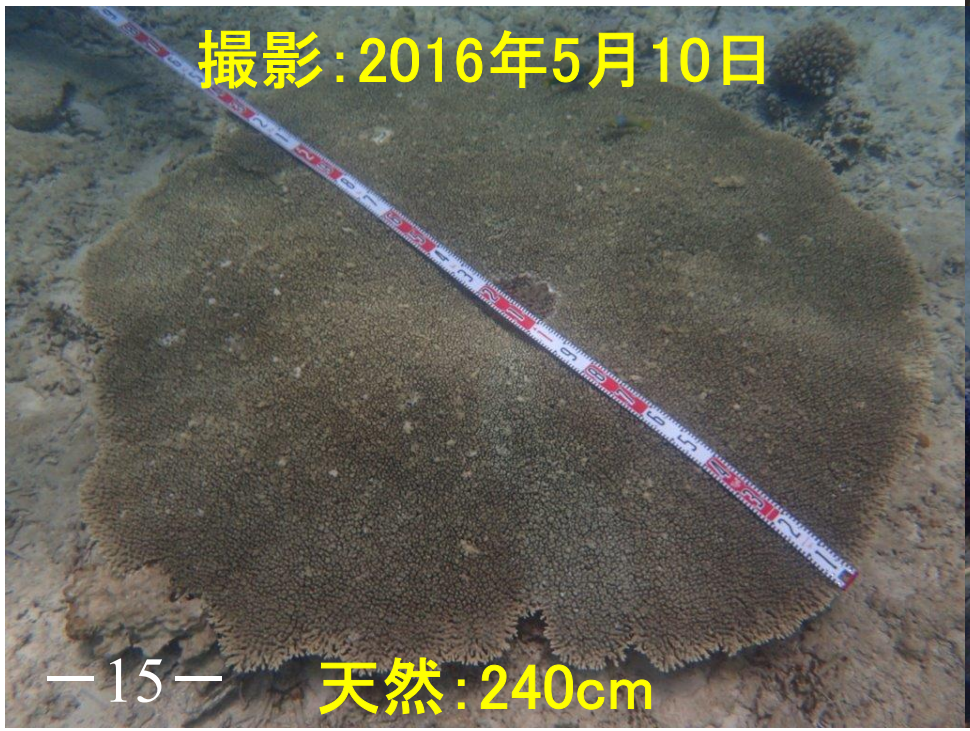


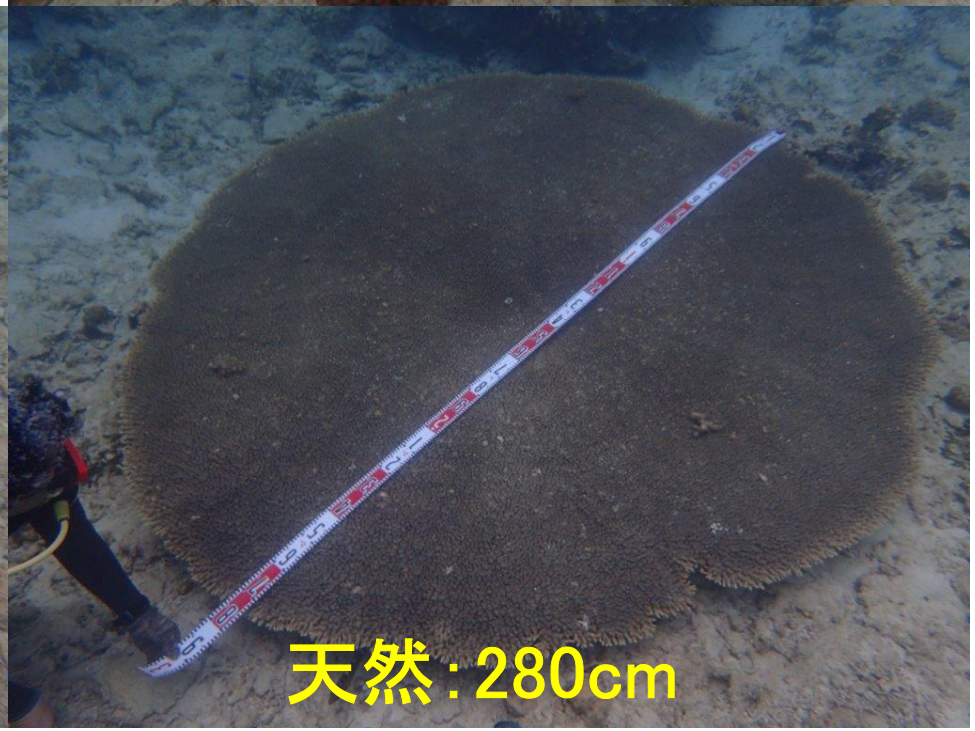



# 植付け場所にある天然サンゴ

サンゴ植付け場所付近に天然サンゴがあります。このサンゴは、場所選定時には約20～30cmの小さなサンゴでした。直径2.8mのサンゴは、この海域最大であると思います。



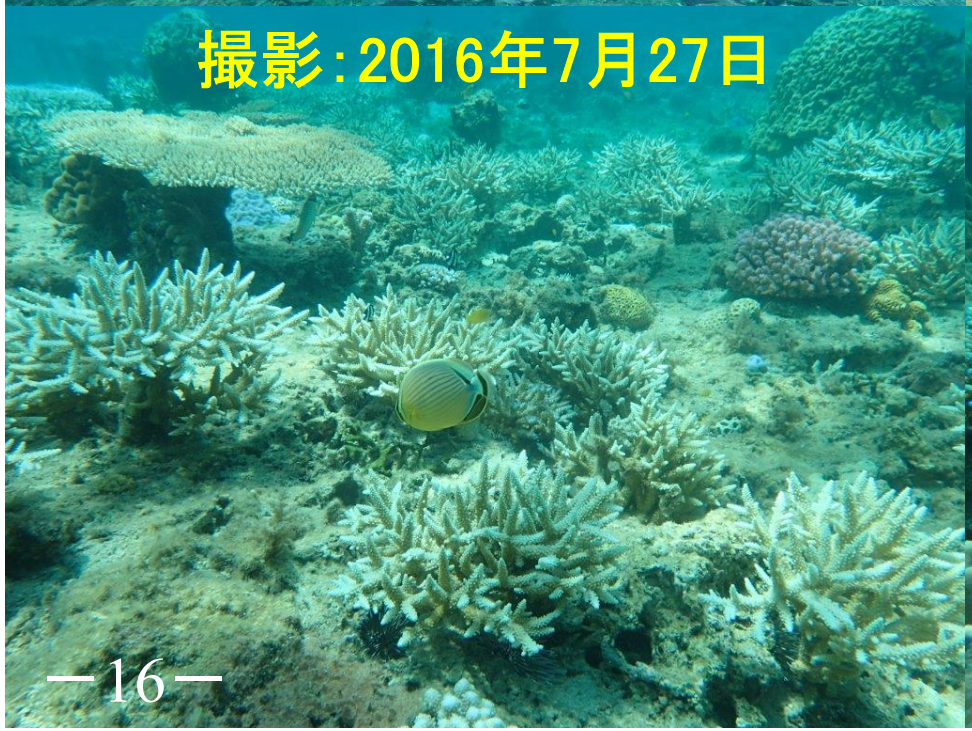



# 2016年の白化状況

サンゴ植付け場所

撮影：2016年7月27日

ウスエダミドリイシ



*Ac. donei*（ドネイ）

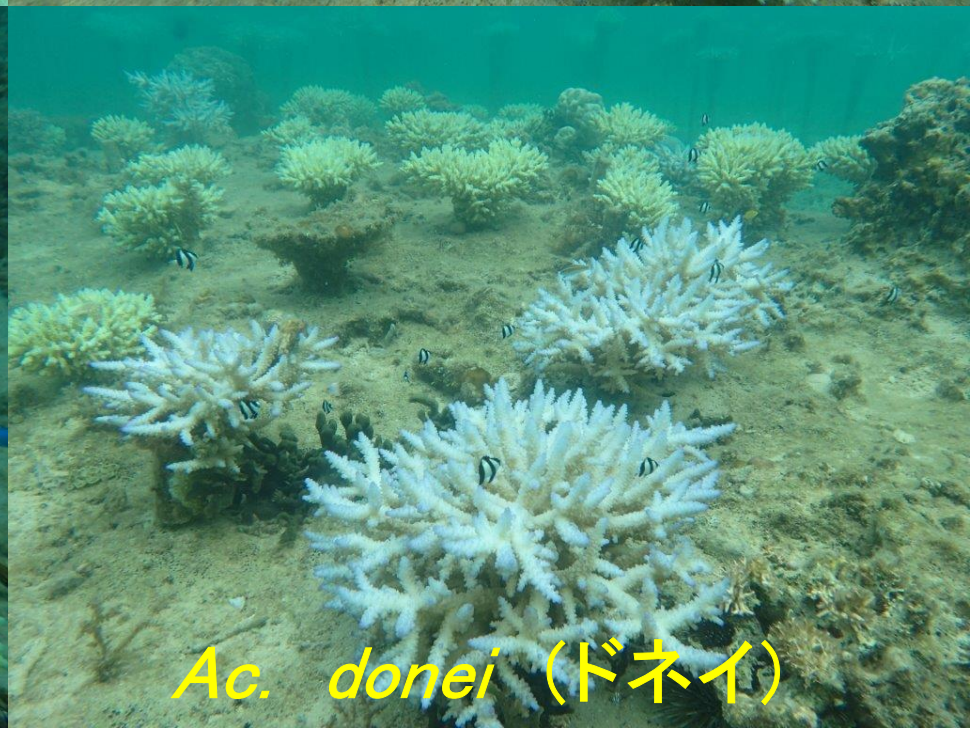
# 2016年の白化状況

クシハダミドリイシ

ウスエダミドリイシ

撮影：2016年8月5日

パステルカラーのサンゴ



*Ac. donei*（ドネイ）

# 2016年の白化状況

撮影：2016年9月2日

バランヤンネシ

# バランヤンネシの回復状況

撮影：2016年11月2日

# 白化について

サンゴの生存率は、場所と種によって違います。生存率は、65%でした。

| チーム美らサンゴが植付けたサンゴの生存率（2016年白化） | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 2016/11/17調査 | | |
| 植付け時期 | 本数 | 生存 | 死滅 | 生存率 | 種類 |
| 26年春植えN | 74 | 60 | 14 | 81% | ウスエダ |
| 26年秋植えN | 48 | 12 | 36 | 25% | クシハダ |
| 27年春植えN | 59 | 51 | 8 | 86% | ウスエダ |
| 27年秋植えN | 71 | 55 | 16 | 77% | ドネイ |
| 28年春植付け（ANA） | 134 | 120 | 14 | 90% | ウスエダ |
| 28年春植付け（ANA） | 148 | 48 | 100 | 32% | ドネイ |
| **計** | **534** | **346** | **188** | **65%** | |
| | | | | | |
| バランヤンネシ | | | | 100% | |
| ウスエダミドリイシ | 267 | 231 | 36 | 87% | |
| ドネイ | 219 | 103 | 116 | 47% | |
| クシハダミドリイシ | 48 | 12 | 36 | 25% | |

# 2016年のまとめ

① 2016年は、参加者316名で1,274本の植付けとなりました。

② サンゴの産卵は、5月24日、25日と6月10日に確認されました。

③ 植付けたサンゴは、大きなものでは直径が1ｍを超え、付近の天然サンゴもよく保全されています。

④ 今年度は、1998年の世界的な大規模白化現象に続く規模の白化現象が起きた年でした。恩納村では、７月下旬頃から10月下旬までと白化期間が長かったのですが、生存率約65%と高い値を示しています。

⑤ 本活動では、植付けたサンゴが毎年の産卵していること、白化現象に耐えたサンゴが群集を形成していることより、サンゴ再生に明るい希望が持てた年となりました。